

(都)下中野平井線事業再評価資料作成業務委託（８－１） 業 務 仕 様 書

1. 業務概要

本業務は、(都)下中野平井線旭川工区(L=1.1km)において、事業再評価資料を作成することを目的とする。

2. 業務内容

2.1 事業再評価資料作成

1) 設計計画

業務の目的・主旨を把握したうえで業務計画書を作成し、監督員に提出する。

2) 事業再評価資料の作成

① 将来交通量推計

平成 27 年道路交通センサスペースの令和 22 年将来 OD 表及び将来ネットワークデータ(岡山市から貸与)をもとに、計画路線の将来交通量を推計する。

将来交通量の推計パターンは以下の通りとする。

●表 推計パターン

推計パターン	内 容
パターン 1	計画路線を整備する場合
パターン 2	計画路線を整備しない場合

② 費用便益分析

将来交通量推計結果をもとに、計画路線の費用便益比を算出する。

③ 感度分析

算出した費用便益比に対し、交通量(±10%)、事業費(±10%)、事業期間(±20%)の感度分析を実施する。

3) 事業費の増額算出

最新の設計成果もとに、事業年毎の概算事業費を R8 年度単価で算出し、過年度業務「(都)下中野平井線 PM 工程表作成業務委託（６－１）」の事業費からの増額分を算出する。

4) 認可変更図書の作成

最新の設計成果もとに、過年度業務「(都)下中野平井線費用便益分析及び事業認可図書作成業務委託（５－１）」で作成した事業認可図書の変更を行う。

5) PM 工程表の修正

最新の設計成果もとに事業期間の見直しを行い、過年度業務「(都)下中野平井線 PM 工程表作成業務委託（６－１）」で作成した PM 工程表の修正を行う。また、事業年度毎の施工箇所を示した概要平面図の作成も行う。

6) 報告書作成

業務成果について報告書にとりまとめる。

2.2 打合せ協議

業務を行う上で必要な協議を行う（業務着手時、中間打合せ 2 回、成果物納入時）。

3. 成 果

報告書 1 部、電子媒体 1 部